

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 9 月 6 日 (2007.9.6)

【公開番号】特開 2006-38940 (P2006-38940A)

【公開日】平成 18 年 2 月 9 日 (2006.2.9)

【年通号数】公開・登録公報 2006-006

【出願番号】特願 2004-214620 (P2004-214620)

【国際特許分類】

G 0 2 B 5/26 (2006.01)

G 0 2 B 5/28 (2006.01)

G 0 2 B 21/00 (2006.01)

G 0 2 B 21/16 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 5/26

G 0 2 B 5/28

G 0 2 B 21/00

G 0 2 B 21/16

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 7 月 18 日 (2007.7.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

透明基板上に高屈折率層と低屈折率層とを繰り返し積層してなる誘電体多層膜を備え、
その設計波長を λ_0 としたとき、

該誘電体多層膜が、それぞれ $1.5 \lambda_0 / 4 \sim 2.5 \lambda_0 / 4$ の光学膜厚を有する高屈折率層および低屈折率層を 50 ～ 150 層繰り返し積層した繰り返し層を備え、

前記設計波長より短波長側に配される励起光反射帯域を有するダイクロイックミラー。

【請求項 2】

前記励起光反射帯域として第 3 高調波の帯域を使用する請求項 1 に記載のダイクロイックミラー。

【請求項 3】

第 1 の波長の励起光を選択的に透過する第 1 波長選択部材と、

該第 1 波長選択部材を透過した励起光を入射方向に交差する方向に反射する一方、反射方向から戻る蛍光を透過する請求項 1 又は 2 に記載のダイクロイックミラーと、

該ダイクロイックミラーを透過した蛍光を選択的に透過する第 2 波長選択部材とを備える蛍光フィルタセット。

【請求項 4】

光源と、

光源からの励起光を反射する一方、反射方向から戻る蛍光を透過する請求項 3 に記載の蛍光フィルタセットと、

該蛍光フィルタセットにより反射された励起光を試料に照射する対物光学系と、

該対物光学系および前記蛍光フィルタセットを透過して試料から戻る蛍光を観察する観察光学系とを備える顕微鏡装置。

